

6. 実証実験の現地見学

実証試験を実施するのあたって国交省の設置した検討委員会の委員とともに現地見学会を実施した。

1) 川崎港

循環資源の搬出元である中間処理施設と搬出港湾として利用する川崎港コンテナターミナルを見学し、港湾関係者、各事業者より説明をうけた。

コンテナターミナルでは前日に搬入したコンテナの保管、定期コンテナ船への荷役作業、中間処理施設では搬出した廃プラスチックの梱包施設を中心に見学した。

(1) 日時 2009年2月18日(水)

(2) 参加者 委員2名 他関係者 16名

(3) 見学先内容：

①川崎港川崎コンテナターミナル

(実証試験の運搬船舶へのコンテナの搬入、荷役作業。ターミナルビルよりコンテナ埠頭の全景など)

②株式会社タケエイ川崎リサイクルセンター

(24時間受入可能な屋内型の建設廃棄物中間処理施設。再資源化率は90%。

川崎市川崎区浮島町10-11 TEL 044-280-1531)

(4) 実施スケジュール

9:40	川崎駅出発
10:10	川崎港川崎コンテナヤード到着
10:50	” 出発
11:00	タケエイ川崎リサイクルセンター到着
11:40	” 出発
12:10	川崎駅到着 解散

(5) 見学地



図2-75 見学地

(6) 地図

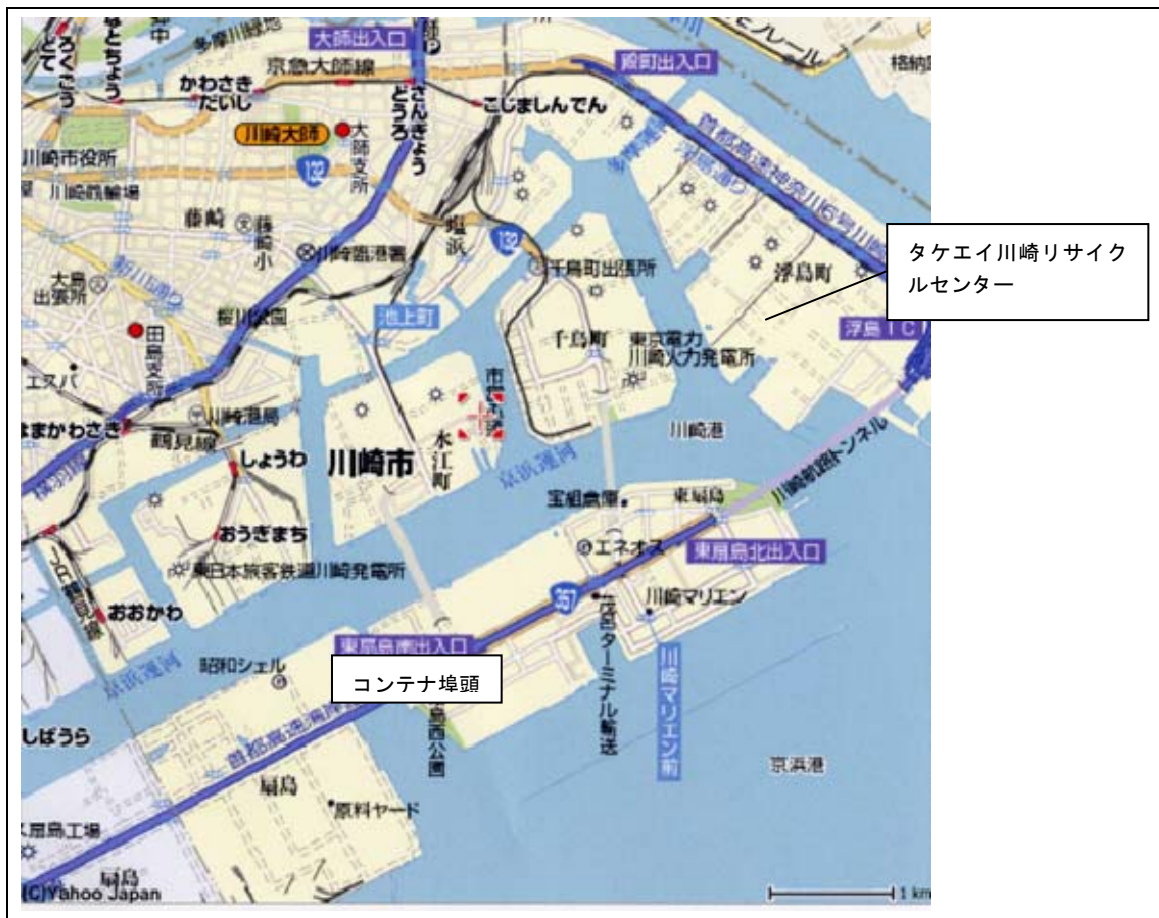


図 2-76 地図

(7) 見学状況



	
<p>コンテナターミナルでの見学状況</p>	<p>コンテナの保管場所からの移動</p>
	
<p>ガントリークレーンによる荷役</p>	<p>タケエイにおける質疑応答</p>

図 2-77 見学状況

2) 徳山下松港

循環資源の受入先であるセメント施設と積降港湾である徳山下松港、宇部港を移動した。徳山下松港ではコンテナの移動からセメント施設への搬入、セメント施設での荷降ろしの状況、情報管理の作業の実際を見学し、実証に使用した携帯電話により収集した情報システムのデモで、港湾関係者、各事業者より説明をうけた。また、関連してセメント工場に焼却灰を原料化するための前処理施設を見学した。

(1) 日時 2009年2月27日(金)

(2) 参加者 委員2名 他関係者 20名

(3) 見学先

①宇部港コンテナ埠頭

(実証試験の宇部興産への搬入コンテナを積降港。見学時間の関係で車中から見学)

②徳山下松港コンテナ埠頭

(実証試験の運搬船舶は到着済みで、コンテナの荷役は早朝に終了。実証コンテナのトレーラー搬出、ヤードの状況、一般的なコンテナの荷役状況を視察)

③株式会社トクヤマの廃プラスチック受入状況

(実証試験コンテナの搬入、荷降ろし等廃プラスチックの受入工程、循環資源の処理など)